

実行委員による一生に一度の記念行事 「二十歳のつどい」



念行事の最後には、新成人たちの輝かしい日々を振り返る「思い出のスライドショー」を上映しました。今回、スライドショーに使われた写真は、中学校の卒業アルバムの中から慎重に厳選。動画も実行委員が協力して一から作成を行いました。

懐かしい思い出とともに新成人たちは、旧友と過ごした日々を楽しく振り返り、記念行事は笑顔が溢れるなか、名残惜しさを残しつつ幕を下ろしました。

Idea3 輝かしい思い出を楽しく振り返る 新成人の思い出 スライドショー上映会

一生に一度の行事を自分たちの手で作ってみませんか。

二十歳のつどい実行委員の募集

令 和8年度の「二十歳のつどい」を素敵なる記念行事にするため、一緒に企画・運営を行う実行委員を募集します。二十歳を迎えた対象者の代表として、記念行事の企画や運営、準備等を福智町教育委員会事務局と行います。奮ってご応募ください。



対象者
平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれかつ町内にお住まいのかた、または町内小・中学校の卒業者
※募集人数：各地区3・4人程度

お問い合わせ先
教育委員会 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521

二十歳という大きな節目を迎えるにあたって「二十晴～帰る場所、進む道～」をテーマに記念行事を実行委員が企画しました。1つ1つの企画に実行委員たちの想いが込められており、参加者にとって忘れられない1日となった二十歳のつどい。このページでは、記念行事での様子と実行委員の取り組みを紹介します。

Ideal

実行委員と窯元、豆香洞の想いが詰まった

二十歳のつどい 特別セット



←この日を記念してブレンドコーヒーのオリジナルドリップパックを作成。

今回の記念品は、福智町を代表する国指定の伝統的工芸品・上野焼を作成したフリーカップと豆香洞の福智ブレンドコーヒーの二十歳のつどい特別セットを贈呈。記念品には、みんなの帰る場所である福智町を思い出してほしいという想いとここから新しい道に向かって進んでもらいたいという想いが込められています。副実行委員長の中村さんは「記念品をきっかけにまた、集まりたい」と目を細めました。



1 黒土町長から記念品を受取る副実行委員長の中村さん(金田)。2 記念品に込められた想いを語った中村さん。3 福智町を思い出してほしいという想いが込められているフリーカップ。

Idea2 新成人たちに福智町の魅力を PR 地元の豪華景品が当たる抽選会



式典後の記念行事では、新成人のみなさんへ福智町の魅力満載な豪華景品が当たる抽選会を実施。実行委員が豪華景品の選定や司会進行などを行いました。景品は、今回のテーマにちなんで「みなさんにとって帰る場所である福智町の魅力を発見し、楽しんでもらいたい」という想いから町内にある5店舗の協力のもと豪華景品を用意。新成人たちは、何度も手元の抽選番号を確認するなど、会場が大盛況となつた抽選会でした。



は、今回のテーマにちなんで、みなさんに「二十晴～帰る場所、進む道～」という想いから町内にある5店舗の協力のもと豪華景品を用意。新成人たちは、何度も手元の抽選番号を確認するなど、会場が大盛況となつた抽選会でした。